

2023 年度 環境経営レポート

＝化学のイノベーターとして

未来へ躍進＝



引用：SDGs のアイコン | 国連広報センター (unic.or.jp)

私たちは、持続可能な開発目標を支援します

2024 年 5 月 23 日作成

(エコアクション 21 認証番号 0001321)

積極かつ堅実経営

北沢薬品株式会社

〒541-0041 大阪府中央区北浜 3 丁目 2 番 24 号

TEL : (06)6202-3431 (代) FAX : (06)6222-3914

e-mail : office@kitazawa-yakuhin.co.jp

報告期間 : 2023/2～2024/1

目次

2023 年を振り返って	3 p
環境経営基本方針	4 p
1. 事業活動の概要	5 p
2. 2023 年度の環境活動報告	5 ~ 8 p
(1) 2023 年度の環境負荷の目標・実績と過去の実績	5 p
(2) 2023 年度の環境経営目標値及びその実績と今後の目標値	6 p
(3) 2023 年度 環境経営システムの実施体制	6 p
(4) 環境活動の取組計画と評価及び次年度の取組内容	7 p
(5) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無	8 p
(6) 代表者による全体の評価と見直し・指示	8 p
3. 環境関連商品の紹介	9 p

<SDGs 関連>

#3.全てのの人に健康と福祉を

#6.安全な水とトイレを世界中に

#7.エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

#8.働き甲斐も、経済成長も

#9.産業と技術革新の基盤をつくろう

#11.住み続けられるまちづくりを

#12.つくる責任、つかう責任

#13.気候変動に具体的な対策を

#14.海の豊かさを守ろう

#15.陸の豊かさを守ろう

私たちは、環境経営基本方針に掲げて、以上の持続可能な開発目標に参加します。

2023 年を振り返って

ご挨拶

3 年余り続いた新型コロナウイルス感染症が 5 月に感染症法上の位置づけを 5 類に引き下げられ、人々の暮らしに制約が無くなったことで、飲食店や観光地にも活気が戻りはじめ、円安効果も相まって海外からの観光客も増加するなど、ようやく経済が回り始めたことを実感できるようになりました。

スポーツでは、3 月のワールド・ベースボール・クラシックで、栗山英樹監督率いる日本代表（侍ジャパン）が、決勝戦で前回優勝の米国代表チームを破り、14 年ぶり 3 度目の優勝を果たしたことで久し振りに日本中が大きく沸きました。

日本のプロ野球でも、私が永年最頂にしている「阪神タイガース」が同じ関西に拠点を置く昨年覇者の「オリックス・バファローズ」との関西対決を制し、38 年ぶりに日本一に輝きました。神戸と大阪で行われた優勝パレードは同日に両チーム交代で行うなど、関西は大いに盛り上がりました。スポーツは経済を元気にする。来年のパリ五輪も大いに楽しみです。

その一方で、残念な事件も発覚しました。自民党議員によるパーティー券裏金問題の発覚、大手中古車販売店 BIG MOTOR 社による大規模な保険金詐欺、ジャニーズの性加害問題。どれもこれも国民や顧客、ファン、そして社会の信用を著しく損ねる裏切り行為です。

また、海外に目をやると、昨年より始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻は長期化し未だ終わりが見えず、中東ではパレスチナ自治区ガザのハマスとイスラエルが衝突し、双方に大きな被害をもたらしています。罪のない人々の生活や命が理不尽に奪われている現状に心を痛めずにいられません。

地球環境を守るためには、人々の平和な暮らしが大切です。ウイルスによるパンデミックや戦争や動乱などもそうですが、人々の命が脅かされている状況では、地球環境に配慮をする余裕など持てないでしょう。その意味でも、新型コロナウイルスが治まったことは人間にとっても地球環境にとっても良かったのだと思います。戦争も早く終わって欲しい。

一日も早く世界の人々が平和に暮らせる日が来て欲しいと心から願っています。

2024 年 4 月吉日

北沢薬品株式会社

代表取締役社長 北沢 茂

環境経営基本方針

【基本理念】

われわれは地球に居住する日本国民として、事業活動全般にわたり SDGs を意識し、環境保全活動に努め、快適な地球環境を維持向上することを心がけ、より良い持続可能な環境社会の実現に向けて効果的・継続的努力を致します。

北沢薬品は、化学の無限の可能性と共に、地球環境の保全に取り組んで、豊かな未来を創造してまいります。

その実現のために、次のように行動指針を策定し取り組んでまいります。

【行動指針】

1. 事業活動を通じて、働き甲斐や経済成長に努めるとともに、環境にやさしい企業を目指します。
2. 環境経営システムと環境負荷の継続的改善により環境汚染を未然に防止するべく努めます。
3. 環境関連法規等を遵守し、化学物質の管理を怠らず、環境汚染リスクを排除するよう努力します。
4. 省エネ、省資源、二酸化炭素及び廃棄物排出抑制並びに排水量抑制については改善目標値を設定して効果的・継続的に取り組みます。
5. 一般廃棄物の分別及びリサイクルに取り組みます。
6. 工業薬品分野での技術サービスにおける有害性低減等において、技術革新を目指し、環境負荷を低減するよう助言し環境配慮に努めます。
7. 事務関連用品のグリーン購入に努めます。
8. 個々の社員が環境問題に関心を持ち、気候変動等の知識を深め、環境保全意識をもって社会貢献に努めます。

—この環境経営基本方針は、社外へも公表します—

行動指針に関する SDGs の目標



2021 年 4 月 6 日

北沢薬品株式会社

代表取締役社長 北沢 茂

<改定履歴年月日>

制定：2005 年 1 月 11 日

改定：2013 年 3 月 28 日

改定：2018 年 2 月 22 日

改定：2020 年 2 月 25 日

改定：2020 年 4 月 20 日

改定：2021 年 4 月 6 日

1. 事業活動の概要

(1) 名称及び代表者

- ・会社名：北沢薬品株式会社
- ・代表者名：代表取締役社長 北沢 茂

(2) 所在地

本社範囲：〒541-0041 大阪府中央区北浜3丁目2番24号
TEL 06-6202-3431 FAX 06-6222-3914

(3) 環境責任者氏名及び担当者連絡先

- ・システム管理責任者：技術管理室長 小西 孝行
- ・担当者（連絡先）：業務部 油布 正俊（EA21 関係）
- ・連絡先：TEL 06-6202-3431 FAX 06-6222-3914
E-mail office@kitazawa-yakuhin.co.jp

(4) 事業内容

- ・石油化学製品及び無機、有機化学薬品の販売と当該製品を使用する機械装置の販売

(5) 事業規模

- ・商品年間売上高：43 億 2300 万円（2023 年度）
- ・従業員数：17 名
- ・延べ床面積：本社部分—253 m²

(6) 事業年度 2 月～翌年 1 月

(7) 認証・登録の対象組織・活動

- ・登録組織名：北沢薬品株式会社
- ・活動：石油化学製品及び無機、有機化学薬品の販売と当該製品を使用する機械装置の販売

2. 2023 年度の環境活動報告

(1) 2023 年度の環境負荷の目標・実績と過去の実績

項目	単位	2020 年 度	2021 年 度	2022 年 度	2023 年度 ＊	
		実績	実績	実績	目標	実績
二酸化炭素排出量	kg-CO2	12,658	12,104	13,891	15,518	14,010
一般廃棄物排出	kg	657	645	642	633	637
水使用量削減	m3	232	251	222	207	235
環境配慮型製品の 販売把握	対前年度 販売比率％	12	686	93.9	101	98
グリーン購入	年間 60％ 以上	70	96	77	60 以上	80

（＊電力排出係数：0.434kg-CO2/kWh、関西電力 2023 年調整後。以前は 0.351）
（ガソリン排出係数：2.32kg-CO2/L）

(2) 2023 年度の環境経営目標値及びその実績と今後の目標値(下段:対基準年%)

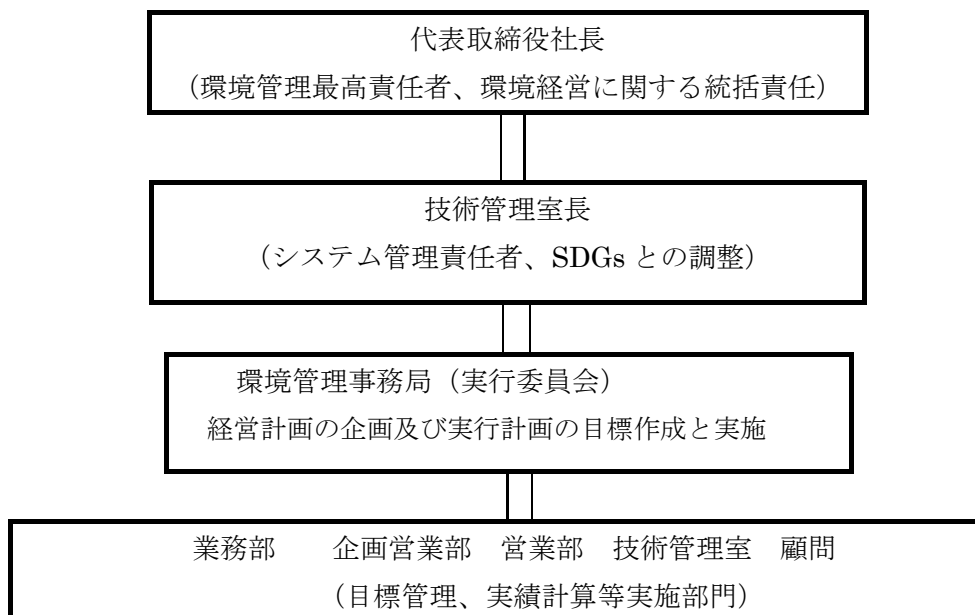
項目 \ 年度		基準値	2023 年度		2024 年度	2025 年度	2026 年度
		(基準年度)	目標	実績	目標	目標	目標
電力の二酸化炭素排出削減	kg-CO2 基準年比%	8,473 (2015)	7,795 92	7,303 86	7,710 91	7,625 90	7,541 89
自動車燃料二酸化炭素排出削減	kg-CO2 基準年比%	10,579 (2015)	7,723 73	6,707 63	7,617 72	7,511 71	7,405 70
二酸化炭素 (合計)	kg-CO2 基準年比%	19,052	15,518 81	14,010 74	15,327 80	15,136 79	14,946 78
一般廃棄物の削減	kg 基準年比%	736 (2009)	633 86	637 87	626 85	618 84	611 83
水使用量の削減	m ³ 基準年比%	216 (2019)	207 96	235 109	205 95	203 94	201 93
環境配慮型製品の販売把握	対基準年度比率%	対前年販売金額比	101	98	101	101	101
グリーン購入	年間 %	60 以上	60 以上	80	60 以上	60 以上	60 以上

(電力排出係数:0.434kg-CO2/kWh 関西電力 2023 年調整後。ガソリン排出係数:2.32 kg-CO2/L)

2023 年度は産業廃棄物の排出量は 0kg でした。

※自動車燃料二酸化炭素について、2022 年度の実績値から 1%削減した数値を目標値にした。

(3) 2023 年度 環境経営システムの実施体制



(4) 環境経営活動の取組計画と評価及び次年度の取組内容 (○達成、×未達成)

取り組み計画	達成	評価 (結果と今後の方向)
1. 電力による二酸化炭素排出量の削減: ○		
・冷房 28℃暖房 20℃設定 (冷房 26~27℃で夏稼働)	○	真夏日多く空調と換気をフルに実施。空気清浄機を感染防止に運転。今後も運転を継続。
・クールビズ運動	○	クールビズは定着。継続する。
・電気機器使用量の削減	○	イオン発生器、加湿器を稼働するも値内。
・昼休みの消灯	○	良好に実施。継続。
・不要照明の消灯	○	良好に実施。継続
・OA 機器の省エネ	○	稼働機器を不使用時に電源 cut。継続。
  		
2. 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減: ○営業車の HV 化&カーシェア利用		
・アイドリングストップ	○	良好に実施。定着した。継続。
・エコドライブの実施	○	良好に実施。定着した。継続。
・余分な荷物は積まない	○	良好に実施。定着した。継続。
・公共交通機関の利用	○	良好に実施。定着した。継続。
・エコカーに切り替え	○	ハイブリッド車、カーシェア利用。継続。
  		
3. 一般廃棄物の削減: × 猛暑日が多く、社内への飲料容器の持ち込みが増加		
・廃棄物の分別	×	缶壺、ペットボトルが猛暑日で増加。継続。
・廃プラの産廃としての適正処理	○	プラスチック用のゴミ箱を新設してゴミが出たらビル管理会社に処理を委託。継続
・裏紙の利用	○	裏紙使用は実行。継続。
・封筒類の削減	○	電子決済化で減少。継続する。
  		
4. 節水: × 熱中症及びコロナ対策で水分摂取や手洗い、うがいの励行		
・洗面、手洗い水量の適正化	×	コロナ対策で流水量増、熱中症対策。継続
・給湯室の節水	○	飲料はペットボトルに切替え。継続。
		
5. グリーン購入: ○		
・紙購入はエコ商品	○	年平均 60%以上が達成目標。継続。
  		
6. 環境配慮製品の販売促進: × 三商品平均が 90%		
・環境配慮製品の販売促進	×	クールサームが抑温対策で回復。継続。
    		

(5) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

関連法規名	該当事項	遵守状況	評価
化学物質管理促進法 (PRTR)	SDS の提供	遵守	良
毒劇物取締法・同施行令	毒劇物譲渡書、受領書、SDS の提供	遵守	良
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の適正処理	遵守	良
アルコール事業法施行規則	アルコール譲受書&譲渡実績書提出	遵守	良
自動車 NOx・PM 法	適合車の使用、セールスカー	遵守	良

今日まで環境関連法規等に関する違反及び訴訟はありません。

なお、関係当局からの違反等の指摘は過去3年間ありません。

(6) 代表者による全体の評価と見直し・指示

指示日：2024 年 2 月 21 日

- ① 二酸化炭素の削減（#3、#13、#15 に関連）
 - ・電気一猛暑対策で室温を下げて管理を継続するも、目標内に収まる。
 - ・自動車燃料一営業車のハイブリット車化やタイム車リース制の積極的利用で効果が有った、今後もコスト面で効率の良い運用をする。
- ② 一般廃棄物の削減（#3、#11、#12 に関連）

今年は、猛暑日が多く熱中症対策で水分補給を奨励しており、外から飲料水の容器が持ち込まれた。状況を見ながら管理を継続。封筒類は電子決済のおかげで、削減された。
- ③ 節水（#6 安全な水とトイレを世界中に）

コロナ禍の為、トイレの便器の洗浄水の使用増は止むを得ないが、できるだけ節水に努めることを継続。
- ④ グリーン購入（#11、#12、#15 に関連）

事務用品の新規購入時はエコ関連商品を積極的に購入していく。
- ⑤ 環境配慮型製品の販売促進（#7、#8、#9、#12、#14 に関連）

三商品の中で、今年は猛暑日が続いたせいか、表面に塗布する事で、温度を下げる効果のある「クールサーム」が対前年比 150%売り上げ増加だった。
- ⑥ 次年度の環境経営方針、環境経営目標及び実施体制については、今年度の取組み計画を継続しながら更に高い目標設定を目指して営業活動を積極的且つ活発化する。

3. 環境関連商品の紹介（％は前年との販売金額比）

商品名	品質	特徴	備考	％
エコサーフ （ラッキーボーイ） 	エコ対応型 業務用ハン ドクリーナ ー	生分解性スクラブハ ンドクリーナー。 微小スクラブ材で手 の指紋中の油汚れを 掻き出します。	スクラブ材に生 分解性プラスチ ック採用。 安価な石鹼と競 合し、景気が良く ないと販売に苦 労する。	97
クールサーム 	熱反射遮断 特殊機能塗 料。 エコ商品。	建屋の屋根や外壁及 び貯蔵タンク等に塗 布し太陽光等の熱を 反射遮断し、内部温度 の上昇を防止する。	NASA 開発品。 冷房、冷却等の電 気代や設備費の 低減。 猛暑日が続いた ので、タンクの表 面塗布の用途が 増加。	109
α－FLASH 	高輝度蓄光 テープ	非常口や避難経路に 貼付すると蓄光作用 で暗闇化の後、一定時 間発光を継続。	消防用設備等認 定品。電源不必要 の為、省エネ効果 大。 昨年度末の先取 りが影響。	65

三商品売上げ平均対前年比 90％（目標値：98％）